

▼各交流拠点施設及び周辺地域の基本方針と施策（抜粋）

プラントピア	
基本方針	植物とふれあい自然に対する豊かな感性を育てる環境づくり
区分	施策項目
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・獣害対策の実施（フェンスの設置）</li> <li>・園内歩道や湿地木道の改修</li> </ul>
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・QRコードによる園内の回遊性の向上（園内の各植物の説明、回遊イベントへの活用など）</li> <li>・子ども向けイベントの充実や遠足の誘致</li> </ul>
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・越知山との連携強化（登山道の樹木名板の設置、登山者への歴史・文化・植物の情報提供など）</li> </ul>

越前陶芸村	
基本方針	協働による運営体制の構築と越前焼産地としての魅力向上
区分	施策項目
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧水野邸移設先の周辺整備</li> <li>・陶芸公園としての景観整備（焼物を活かしたモニュメントの設置や作り手が見えるような施設の整備など）</li> </ul>
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民協働によるパークマネジメント組織の形成（県・町・民間事業者）</li> <li>・旧水野邸を活かしたイベントの開催</li> </ul>
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・越前焼・食・アートを活かした観光ルートの設定（周辺施設・資源との連携、古民家の再生・利活用など）</li> </ul>

越前岬水仙ランド	
基本方針	越前海岸の眺望を活かしたオールシーズン楽しめる環境づくり
区分	施策項目
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設（旧案内所・自然文学資料館）の再整備や活用</li> <li>・「恋人の聖地」モニュメントの設置</li> </ul>
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イルミネーション事業の拡充</li> <li>・体験型観光ツアーや戦略的なイベントの開催</li> </ul>
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・梨子ヶ平の千枚田などの絶景ポイントとの連携施策</li> </ul>

悠久ロマンの杜	
基本方針	エボシ山や越知山との連携強化と大自然の魅力発信
区分	施策項目
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道施設の充実（特に雨天時の対策の検討）</li> <li>・子どもを呼び込むための施設整備</li> </ul>
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エボシ山の雲海のPR</li> <li>・悠久そばの販売促進</li> </ul>
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・越知山との連携（登山やトレイルランの来訪者など）</li> </ul>

越知山	
基本方針	泰澄大師ゆかりの地として自然や歴史を体験できる環境づくり
区分	施策項目
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展望台の充実（眺望説明板の更新など）</li> <li>・殿池の周辺整備</li> </ul>
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・越知山に関する写真展の開催</li> <li>・白山開山1300年にあわせ、泰澄大師ゆかりの文化財と連携したイベントの開催</li> </ul>
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・悠久ロマンの杜との連携強化</li> </ul>

道の駅「越前」	
基本方針	道の駅としての機能強化と情報発信の充実
区分	施策項目
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内サインの充実</li> <li>・道の駅としての機能強化（トイレの増設、駐車場、越前がにミュージアム側との一体的な再整備など）</li> </ul>
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テナントの充実（町の魚介類や農林産物の販売エリアの充実、営業時間の延長など）</li> <li>・施設内での案内表示の充実（アクティブ側と越前がにミュージアム側の一体的な施設案内など）</li> </ul>
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスエリアやパーキングエリアでの情報発信</li> </ul>

劔神社	
基本方針	劔神社を核とした町並み整備と集客力・回遊性の向上
区分	施策項目
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・劔神社周辺の町並み整備（石畳の敷設、無電柱化、観光バス停留所、町並みの修景整備など）</li> <li>・文化歴史館における写真撮影スポットの整備（駐車場への信長像の移設や織田家の家紋の設置など）</li> </ul>
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・織田一族発祥の地のPR</li> <li>・信長公を活かした新たな土産物の開発</li> </ul>
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・越前陶芸村などとの連携</li> </ul>

▼交流拠点施設及び周辺地域の連携に向けた施策

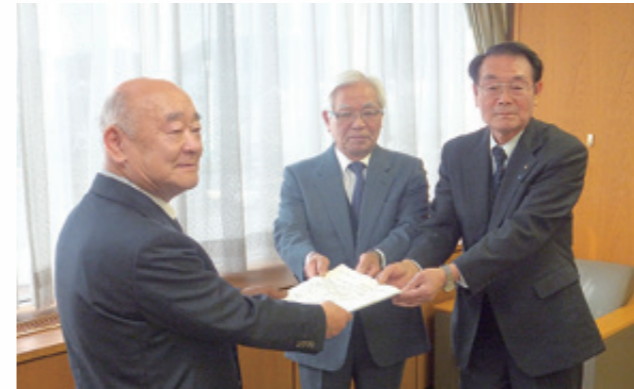
施策項目
・各交流拠点施設における案内サインの充実
・スマートフォンを活かした回遊性の向上
・海外観光客（インバウンド）の取込に向けた環境整備
・オール越前町民による観光客おもてなし運動の実施
・休日や観光シーズンにおけるJR駅などからの周遊バスの導入

※町ホームページに、越前町交流拠点施設再整備基本構想の全文を掲載しています。 問合せ先 地域創生室 ☎34-8714

越前町交流拠点施設再整備基本構想は、越前町総合振興計画に掲げたりーディングプロジェクトの一つである「観光交流プロジェクト」を推進するために、交流人口の増加を目的として策定した観光施設の再整備に関する構想です。

平成28年6月に検討委員会を設置し、検討本部会議や地区別検討部会などとおして、町内7つの交流拠点施設（福井総合植物園プラントピア、越知山、越前陶芸村、道の駅「越前」、越前岬水仙ランド、劔神社、悠久ロマンの杜）及び周辺地域の再整備方針などの検討を行ってきました。

3月27日に検討委員会から町長へ検討結果の報告を受け、越前町交流拠点施設再整備基本構想を策定しました。



検討結果を報告する島田委員長(中央)と新谷副委員長(右)

# 越前町交流拠点施設再整備基本構想を策定しました

## 越前町交流拠点施設再整備基本構想の概要

▼「交流拠点施設及び周辺地域」の主要課題

本町の「交流拠点施設及び周辺地域」の課題は大きく3つに集約することができます。

- 【課題1】 交流拠点施設及び周辺地域におけるハード面の対応
- 【課題2】 本町のブランド力と観光客の満足度を高めるためのソフト面の対応
- 【課題3】 交流拠点施設及び周辺地域へのアクセスや回遊性向上への対応

▼主要課題を踏まえた交流拠点施設及び周辺地域の再整備方針

前述の主要課題を踏まえ、交流拠点施設の再整備に向けた方針を次のように設定します。

### 交流拠点施設及び周辺地域の「再整備」と「ネットワーク化」による観光立町の実現

- ① 交流拠点としての機能の維持・向上
  - ・不足機能の充実や既存機能の維持・向上を図るためのハード面での再整備
- ② 本町ならではの「ブランド力」と「おもてなし」の向上
  - ・外国人を含む多様な観光客の誘客と満足度向上を目指したソフト面での再整備
- ③ 交流拠点へのアクセス性と拠点間の回遊性の向上
  - ・町外からのアクセスと町内の回遊性の向上を図るためのネットワーク化

